

復興はいつか」

仙台市立荒浜小学校

荒浜にセブンイレブンができたんだし。」

喫茶店もあるらうぞよ。」

「でも、いつかで再開したんだし。」

「なぜ荒浜で始めたのかな。」

「どんな人が来るんだらう。」…

五月に子供たちと話して、総合的な学習の2年のテーマを決めました。

荒浜の『』を調べよう！です。

荒浜小学校は、東日本大震災で大きな被害を受けました。多くの地域の方も津波のまれ、犠牲になりました。

今の荒浜で、どんな人々が、どんな思いを持って、どんな活動をしているのかを、子供たちが直接行ってインタビューしたり、インターネットを活用したりして調べる活動を行いました。

そして、その中で分かったことや子供たちなりに考えたことを発表するようになりました。

六月二日(金)、取材で荒浜地区へ行きました。

深沼橋から車を降りて歩くと、荒浜海軍へ向かかか歩きました。子供たちは海軍の近海軍の、自然に駆け足になって、階段を一気に駆け上がりました。

かわらぬ美しき海を見て、子供たちは「わわ」「わわ」と歓喜の声を上げていました。

そして、荒浜を再開しようとする店を発見しました。子供たちの取材が始まります。

子供たちは、いろんな感想を話していました。

